



全労済文化フェスティバル

ミュージカル

ZENROSAI NEWS

1818Z039



# KANJIRO!

～本当は面白い二宮金次郎～



振付  
新海絵理子

作曲・編曲・音楽監督  
久米大作

作・作詞・演出  
鈴木聡



ただの勤勉な学生？  
いえいえ、二宮金次郎は  
村を救い、人々を救う  
スーパースターなのです！



日時

2019年3月2日(土)

14:00～15:30 (13:30開場)

場所

静岡市清水文化会館

マリナート 大ホール

上演時間

90分 (休憩なし)

参加費用

無料

募集定員

700名 (先着順)

推奨年齢

小学校  
高学年以上

応募方法

郵便はがきにて氏名・ご住所・電話番号・  
参加人数を2019年1月末日までに  
おしらせください。

送付先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4  
全労済 静岡推進本部「文化フェスティバル係」  
TEL.054-254-0107

# ミュージカル KANJIRO!

～本当は面白い二宮金次郎～

(上演時間：90分)



## 銅像のことしか知らなくても 思いっきり楽しめる金次郎の物語！

作・作詞・演出  
鈴木聡より

二宮金次郎と聞いて思い浮かべるイメージはなんでしょう？「薪を背負って本を読む銅像！」そうですね。「苦勞した人！」そうですね。「真面目な人！」そうですね。あとは？「???」。そうですね。おそらく多くの皆さんにとって二宮金次郎について知ってることは例の銅像のみ。いつごろ活躍した人か、だいたい、どんな活躍をした人かも知らない。私もそうでした。物書きのくせにお恥ずかしい。どうもあの銅像のせいなのか、真面目で堅物な人と思いついてしまっただけ、お笑いや遊びが大好きな自分とは無縁な人と勝手に決めつけていたのです。ところがこのたび、この作品を書くために金次郎さんのことを調べて驚いた。なんと面白い、魅力的な人でしょう。

二宮金次郎(1784年～1856年)

は小田原の生まれ。金次郎(金治郎)は通称で大人になってから尊徳と名乗りました。

この人の業績をおおざっぱに一言で言うと、日本中の村おこし。大飢饉や天災が全国を襲った時代、なんと600もの村の復興に関わったのです。机上のプランを立てただけではありません。多くの地域に足を運んで土地や村の有り様を調べ、人々と絆を結び、それぞれの村に合った方法を考え抜いて、復興のために汗を流したのです。

イメージとは違って自然体で豪快な人物だったようです。俳句をたしなむ風流なところもあれば、落ち込んで行方不明になるような人間味も



ある。天地・宇宙を見据えた広大な思想。科学・合理の精神に基づく技術論。さらに人情を深く理解し皆が気持ちよく働ける環境を整え……。もうね、この人が現代に生きていたら世界中から引つ張りだこのスーパー経営コンサルタントになっていたと思います。技術、農業、経営、教育、政治……。さまざまな分野に才を発揮した江戸時代のミケランジェロみたいな……。

そんな金次郎の人物と生き方を笑いと音楽たっぷりに描くのが「KANJIRO!」本当は面白い二宮金次郎です。「将来、どんな人になろうかな。どんな仕事をしようかな」と考える中の学生さんも、「村おこしや町おこし」が気になるな。仕事のアイデアがないかなあ」という大人の皆さんも、人生や仕事のヒントがいっぱい見つかると思います。

芝居が始まる前は銅像のことしか知らなくても、観終わったときには「金次郎、すげー!」となってること間違いなし。是非、是非、観に来てください。

鈴木聡(すずき・さとし)1959年東京都生まれ。早稲田大学在学中「劇団であとろ50」にて脚本・演出を担当。卒業後、博報堂でコピーライターとして活躍。1984年、劇団「サラリーマン新劇隊」(現ラッパ屋)を旗揚げ。現在は演劇映画、テレビドラマ、新作落語まで幅広く執筆。第41回伊國屋演劇賞個人賞、第15回鶴屋南北戯曲賞を受賞。主な作品にNHK連続テレビ小説「あすか」「瞳」、グループ「八百屋のお告げ」、青年座「をんな善哉」「フオーカド」、パルコ「恋と音楽」シリーズなど。わらび座作品では2015年度わらび劇場ミュージカル「為三さん!」を手がける。

わらび座とは



わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカルを上演する劇団です。1951年2月創立。現在、5つの公演・グループで年間約1,000回の上演を行っています。その他にも、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップの豊富な実績があります。また秋田県仙北市には劇団の本拠地として「あきた芸術村」を展開。常設公演を行う「わらび劇場」を中核としながら、温泉、ホテル、地ビール、体験工房、農園等からなる国内オンリー1の複合文化施設として高い評価をいただいています。

わらび座公演営業部

〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430  
TEL.0187-44-3316 FAX.0187-44-3318  
Mail info@warabi.or.jp  
WEB http://www.warabi.jp/

お問い合わせ

わらび座

全労済静岡推進本部  
(静岡県労働者共済生活協同組合)  
文化フェスティバル係

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4  
TEL.054-254-0107  
平日9:00～17:00

保障のことなら



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

問い合わせ